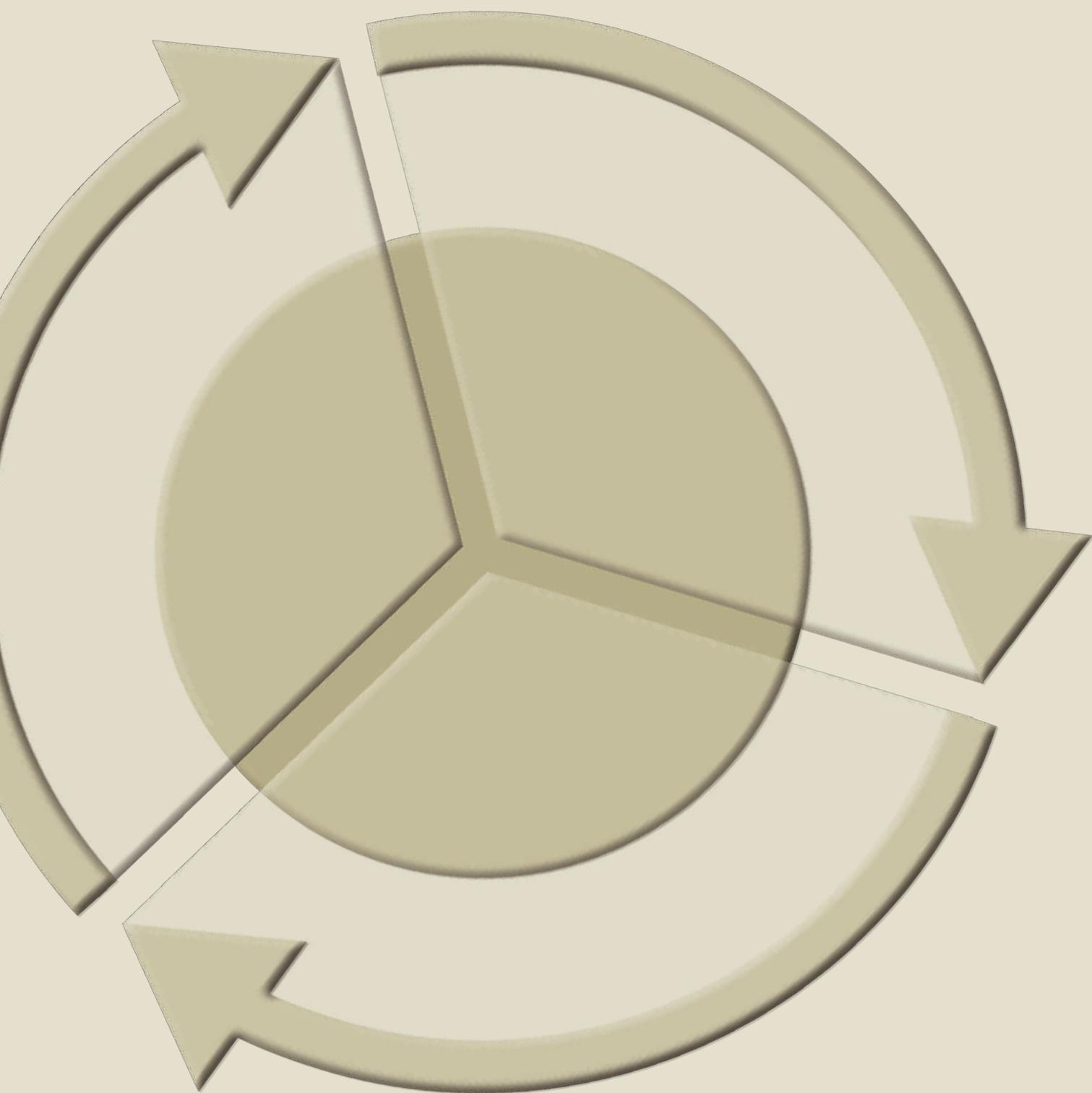


第2章 基本政策





魚津のタテモン行事

第1節	政策の体系
第2節	活力とやま
第3節	未来とやま
第4節	安心とやま

政策の体系

1 政策体系

活力とやま

展開目標1 グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保

1	第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成
2	医薬・バイオ関連産業の育成など、世界の「薬都とやま」の確立
3	産学官の連携によるものづくり産業の高度化
4	起業チャレンジへの支援
5	人口の増加・定着に結びつく多様な企業の立地
6	中小・小規模企業の総合的な支援体制の強化
7	デザイン力を高めた伝統工芸品産業の新展開とクリエイティブ産業の育成
8	商業・サービス業の振興と商店街の活性化
9	県内企業のグローバル展開への支援
10	雇用の確保と人材の育成

展開目標2 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興

11	意欲ある若い担い手の育成・確保と農業経営基盤の強化
12	農業経営の効率化と高付加価値化の推進
13	食のとやまブランドの確立と地産地消、国内外の市場開拓
14	森林の整備と林業の振興、県産材の活用促進
15	水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上

展開目標3 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤等の強化

16	北陸新幹線の早期全線開業による新ゴールドルート形成
17	新幹線の開業効果の持続・深化と三駅を核とする広域交流等の促進
18	あいの風とやま鉄道の利便性の向上
19	高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備
20	日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化
21	国内外との航空ネットワークの維持・充実と空港の活性化
22	行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備促進

展開目標4 観光振興と魅力あるまちづくり

23	選ばれ続ける観光地づくりー海のあるスイスを目指してー
24	うるおいのあるまちづくりと中心市街地の賑わいの創出
25	国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全
26	「立山黒部」の世界ブランド化と戦略的な国際観光の推進
27	産業観光をはじめとした多彩なツーリズムの展開
28	観光人材の育成とおもてなしの心の醸成
29	豊かな食の磨き上げと発信
30	富山のブランド力アップに向けた戦略的展開

未来とやま

展開目標 1 結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくりー県民希望出生率1.9へー	
1	出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援の推進
2	保育サービスの拡充など積極的な子育て支援等の展開
3	仕事と子育てを両立できる職場環境づくり
4	子育て家庭などの経済的負担の軽減
5	子どもの健やかな成長支援
展開目標 2 真の人間力を育む学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上	
6	少人数指導と少人数学級の組合せ等による充実した教育の推進
7	一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
8	いじめ・不登校対策と人権を大切に作る心の育成
9	子どもの可能性を伸ばす教育の推進
10	家庭・地域の教育力の向上
11	大学教育の振興とコンソーシアム等の活性化
12	県立大学における教育研究体制の充実と地域への貢献
13	生涯にわたる多様な学びの推進
14	ふるさとを学び楽しむ環境づくり
展開目標 3 文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進	
15	県民が芸術文化と出合い、親しむ環境づくり
16	県民が芸術文化の創造に参加し、交流する機会の充実
17	質の高い文化の創造と世界への発信
18	スポーツに親しむ環境づくりの推進
19	全国や世界の檜舞台上で活躍する選手の育成
20	多様なボランティア・NPO活動の推進
21	若者の自立促進と活躍の場の拡大
22	男女共同参画社会づくり
23	グローバル社会における地域づくり・人づくり
展開目標 4 ふるさとの魅力を活かした地域づくり	
24	「くらしたい国、富山」の発信による移住の促進
25	自然や歴史・文化など地域の魅力のブラッシュアップと世界文化遺産登録の推進
26	地域の個性を活かした景観づくり
27	豊かで美しい農山漁村の持続的な発展と都市との交流
28	水と緑の森づくり・花と緑の地域づくり

安心とやま

展開目標 1 いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一	
1	医師の養成・確保
2	看護師・保健師・助産師の養成・確保
3	最先端のがん医療など総合的ながん対策の推進
4	質の高い救急医療・リハビリ医療・在宅医療等の提供体制の充実
5	健康寿命日本一を目指す総合対策の推進
6	人の痛みに寄り添い、支える場づくり
7	食の安全の確保、食育の推進
展開目標 2 住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進	
8	地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の形成
9	保健・医療・福祉の切れ目のない支援
10	介護・福祉人材の確保のための環境整備
11	高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実
12	障害者に対する差別の解消と障害等の特性をふまえた支援
13	障害者が地域で安心して暮らせる体制の整備
展開目標 3 環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり	
14	循環型社会・低炭素社会づくりの推進
15	「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた「とやまモデル」の確立
16	豊かな自然環境の保全
17	安全な生活環境の確保と環日本海地域の環境保全
18	清らかな水資源の保全と活用
19	再生可能エネルギーの導入、新たなエネルギーの利用に向けた開発の促進
展開目標 4 災害に強く、「日本一安全・安心な県」づくり	
20	消防力や地域防災力等の強化による防災・危機管理体制の充実
21	防災・減災、災害に強い県土づくり
22	地震・津波対策、火山対策、原子力災害対策の充実
23	雪に強いまちづくり
24	犯罪の抑止と交通安全対策の推進
25	地域公共交通の維持活性化と新たな展開
26	安全・安心で豊かな住環境づくり
27	消費生活の安全の確保

活力とやま

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
展開目標 1 グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保		
1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成 第4次産業革命による技術の進展に対応し、富山県の強みである素材分野の技術や産業集積を活かしてイノベーションが起これ、県内企業が生産性の向上や新たなビジネスモデルの創出、成長産業への参入に挑戦していること。	①IoT、AI、ロボットの導入など新たなものづくり基盤の強化 ②先端ものづくり産業の育成(航空機産業、ロボット産業など) ③環境・エネルギー関連産業の育成(次世代自動車、水素インフラなど)	●機械・金属の製造品出荷額 ●製造業の付加価値額
2 医薬・バイオ関連産業の育成など、世界の「薬都とやま」の確立 高い技術力や産業集積など「くすりの富山」の強みを活かし、県内企業などが新たな成長分野に挑戦するとともに、海外への販路を拡大させ、本県医薬品産業がさらに発展していること。	①新たな成長分野への参入等の促進や付加価値の高い製品を生み出す技術力等の強化 ②医薬品産業を支える人材の育成 ③医薬工連携の推進 ④高品質な医薬品等の国際展開の推進	●医薬品生産金額 ●バイオ関連商品の年間売上高
3 産学官の連携によるものづくり産業の高度化 産学官共同研究や大学等から企業への技術移転により、様々な分野において新技術や新商品が数多く開発、実用化されるとともに、本県のものづくり技術が高度化し、産業の競争力が強化されていること。	①産学官連携体制の強化 ②産学官共同研究の促進 ③知的財産の活用 ④開放型研究施設・設備の充実 ⑤ものづくり技術を支える人材(研究者・技術者)の育成	●年間産学官共同研究件数 ●国等の競争的研究開発資金の新規獲得件数
4 起業チャレンジへの支援 起業にチャレンジする県民が増えるとともに、多様な起業家が生まれ、成長し、国内外で意欲的に事業展開していること。	①起業マインドの醸成と起業家の育成(潜在・準備期) ②事業資金や販路開拓への支援(スタートアップ期) ③販路拡大への支援(成長期)	●生産年齢人口1万人あたりに占める新設事業所数 ●とやま起業未来塾修了生創業等済率
5 人口の増加・定着に結びつく多様な企業の立地 企業の立地環境が一層充実し、若者や女性の雇用につながる本社機能・研究開発拠点等や、成長性が高く地域経済の発展に貢献する企業が、数多く富山県に進出してきていること。	①魅力的な企業立地環境の整備 ②積極的な企業誘致活動の展開 ③県内立地企業に対する総合的な支援	●企業立地件数 ●立地企業の投資額
6 中小・小規模企業の総合的な支援体制の強化 本県産業を支える中小・小規模企業が、社会の変化に伴う新たなニーズに的確に対応し、柔軟性を発揮しながら、活発に企業活動を展開していること。	①中小・小規模企業への支援体制の充実・強化 ②新事業展開、販路開拓、新商品・新技術の研究開発への支援 ③資金面の支援 ④人材の育成と確保への支援 ⑤建設業経営基盤安定への支援	●県内中小企業(製造業)の従事者1人当たりの付加価値額 ●中小企業支援センター、よろず支援拠点及び事業引継ぎ支援センターにおける相談件数(うち事業承継に関する相談件数)
7 デザイン力を高めた伝統工芸品産業の新展開とクリエイティブ産業の育成 伝統工芸品産業をはじめ、幅広い産業分野において、デザイン性に優れ、高機能で消費者の感性に合致した製品が数多く開発されるとともに、これらを担うデザインを中心としたクリエイティブ産業・人材が集積していること。	①伝統工芸品などのデザインを活かした魅力的な商品の共同開発と販路開拓 ②国内外とのデザイン交流の促進 ③デザイン人材の育成 ④伝統工芸品産業における希少な技法の継承等への支援 ⑤クリエイティブ産業の育成・集積	●総合デザインセンターの商品化支援件数 ●伝統工芸品産業従事者数
8 商業・サービス業の振興と商店街の活性化 地域の特色を活かした魅力あふれる商店街が賑わっているとともに、様々な分野での新しいサービス業が活発に展開されていること。	①サービス業のイノベーション、生産性の向上 ②魅力ある商店街づくりと人材の育成支援 ③新たなニーズ・課題に対応した商業・サービス業の振興	●中心市街地の歩行者通行量 ●県民1人当たりの小売業の年間商品販売額

政策及び政策目標	主な施策（柱立て）	県民参考指標
<p>9 県内企業のグローバル展開への支援</p> <p>新たなビジネスチャンスを探求し、環日本海、アジア地域など幅広い地域において県内企業のビジネス展開や販路開拓が進むとともに、国際的な物流ネットワークが形成され、経済交流が拡大していること。</p>	<p>①海外ビジネス展開の促進 ②海外ビジネスにおけるサポートの充実 ③経済交流・物流ネットワークの整備・充実 ④海外ビジネスを担う人材の確保</p>	<p>●伏木富山港及び富山きときと空港における貿易額 ●アセアン地域からの県内留学生の県内就職数</p>
<p>10 雇用の確保と人材の育成</p> <p>意欲と能力に応じた多様な雇用の機会の確保と、本県産業の発展を支える人材の育成が図られ、誰もがいきいきと働いていること。</p>	<p>①U・I・Jターンの推進等による人材還流 ②県内産業の発展や新しい働き方の導入による雇用創出 ③すべての人が活躍できる雇用環境の整備 ④人材ニーズの急速な変容に対応した人材育成</p>	<p>●若者の県内への定着率 ●就業者数</p>
<p>展開目標 2 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興</p>		
<p>11 意欲ある若い担い手の育成・確保と農業経営基盤の強化</p> <p>農地の集積による規模拡大など経営基盤の強化や、消費者ニーズに対応した収益性の高い園芸作物の産地化などが進展し、意欲ある担い手により、地域の特性を活かした収益性の高い農業が展開されていること。</p>	<p>①意欲ある若い担い手の育成・確保 ②農地集積の促進や農業経営基盤の強化 ③多様な園芸産地の育成 ④生産性の高い農業の確立</p>	<p>●高品質な米の生産割合 ●新規就農者数 ●園芸産出額</p>
<p>12 農業経営の効率化と高付加価値化の推進</p> <p>先端的な技術の開発・普及や農業生産基盤の整備により生産性が向上するとともに、農産物の付加価値を高める取組みの進展により農業所得が増大し、消費者ニーズに対応した安全で高品質な農産物が安定供給されていること。</p>	<p>①優良な農業生産基盤の確保 ②競争力を高める農業技術の開発と普及 ③環境にやさしい農業の推進 ④農産物の高付加価値化の推進</p>	<p>●6次産業化販売金額（加工・直売分野） ●大区画ほ場整備面積</p>
<p>13 食のとやまブランドの確立と地産地消、国内外の市場開拓</p> <p>おいしさや食文化など富山ならではの優れた食の魅力が広く認知され、消費者や実需者の支持のもと、そのニーズに応じて、県内や国内外での販路の開拓・拡大が進んでいること。</p>	<p>①富山米新品種を中心とした「食のとやまブランド」の確立と認知度向上 ②首都圏市場などの国内市場の販路開拓 ③地産地消の推進等による県産農林水産物等の需要拡大 ④とやまの農林水産物等の輸出促進</p>	<p>●首都圏への野菜出荷量 ●農林水産物等の輸出に取り組む事業者数</p>
<p>14 森林の整備と林業の振興、県産材の活用促進</p> <p>地域林業の担い手により、持続可能な森林経営が行われているとともに、県産材が安定的に供給され、需要拡大が図られていること。</p>	<p>①森林資源の循環利用と生産基盤の整備 ②県産材の安定供給体制の整備と木材の需要拡大 ③林業事業者の経営基盤の強化と担い手の育成・確保</p>	<p>●県産材素材生産量 ●林業就業者数</p>
<p>15 水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上</p> <p>富山湾及びその周辺海域の多様な水産資源が持続的に利用され、豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給されるとともに、富山湾のさかなのブランド力の向上により漁業経営が安定していること。</p>	<p>①持続可能な漁業の推進 ②安全で良質な水産物の安定供給 ③「富山のさかな」のブランド化と販路拡大 ④担い手の育成・確保と経営基盤の強化 ⑤漁港の機能充実</p>	<p>●沿岸漁業の漁獲量 ●新規漁業就業者数 ●県産代表6魚種の産出額</p>
<p>展開目標 3 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤等の強化</p>		
<p>16 北陸新幹線の早期全線開業による新ゴールデンルートの形成</p> <p>北陸新幹線の大阪までの早期全線整備の促進により、北陸経由で首都圏と関西圏を結ぶ「新ゴールデンルート」の形成が進むとともに、陸・海・空の交通基盤の整備により本県の拠点性が大きく高められ、人や物の交流が活発になっていること。</p>	<p>①北陸新幹線の大阪までの早期全線整備の促進 ②本県の拠点性の向上につながる陸・海・空の交通基盤の整備の推進 ③国内外から人や物の流れを呼び込み定着させるための取組みの推進</p>	<p>●伏木富山港の外貨コンテナ取扱回数 ●東海北陸自動車道の飛騨清見IC～小矢部砺波JCT間の4車線化整備延長 ●富山きときと空港国内・国際路線（チャーター便含む）利用者数</p>

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
17 新幹線の開業効果の持続・深化と三駅を核とする広域交流等の促進 観光客やビジネス客の大幅な増加など北陸新幹線の開業効果が持続・深化しているとともに、本県の玄関口である3つの新幹線駅を核として交通ネットワークが充実し、広域交流が活発になっていること。	①新幹線開業効果の持続・深化 ②首都圏等での情報発信 ③新幹線駅とその周辺の活性化及びアクセス道路等の整備促進 ④広域交通ネットワークの充実 ⑤北陸新幹線「新高岡駅」「黒部宇奈月温泉駅」の利用促進	●北陸新幹線の乗車人員 ●観光消費額
18 あいの風とやま鉄道の利便性の向上 県内を東西に走る幹線鉄道であるあいの風とやま鉄道の経営の安定と利便性が確保され、将来にわたり、多くの県民の身近な生活路線として、通勤、通学等の交通手段が確保されていること。	①経営安定への支援 ②利便性の向上とマイレール意識醸成への支援 ③新駅設置と周辺まちづくり等への支援	●あいの風とやま鉄道の利用者数
19 高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備 高速道路から身近な生活道路に至るまで、安全で快適な道路ネットワークが形成され、人、モノの交流が活発になっていること。	①高速道路ネットワーク等の整備と活用 ②地域の活力を育む幹線道路や身近な生活道路の整備 ③既存道路施設の長寿命化や災害に強い道路ネットワークの形成	●東海北陸自動車道の飛騨清見IC～小矢部砺波JCT間の4車線化整備延長 ●走りやすい道路の延長
20 日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化 環日本海地域やアジアの交流・物流拠点として、港湾機能やネットワークの充実が図られ、国内外の人、モノの交流が活発になっていること。	①港湾機能の充実 ②環日本海地域やアジアとの物流の活性化 ③クルーズの振興 ④港の賑わいづくり	●伏木富山港の外貿コンテナ取扱回数 ●伏木富山港へのクルーズ客船の寄港回数
21 国内外との航空ネットワークの維持・充実と空港の活性化 環日本海地域やアジアの交流・物流拠点として、空港機能や航空ネットワークの充実が図られ、国内外との交流が活発になっているとともに、富山きときと空港が地域の拠点として賑わっていること。	①国内航空ネットワークの維持・充実 ②国際路線の維持・拡充 ③空港の利便性の向上や活性化 ④空港施設等の適切な維持管理と計画的な更新	●富山きときと空港国内・国際路線(チャーター便含む)利用者数 ●富山きときと空港航空機(小型機、公用機含む)着陸回数
22 行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備促進 県の持つ統計データ等の情報がオープンデータ化され、民間との連携により地域課題の解決が図られるとともに、Wi-Fi環境や超高速ブロードバンドの整備が進められ、防災・観光情報の提供や教育分野においてICTが積極的に活用されていること。	①新技術の導入による行政サービスの効率化、県が持つ情報等のオープンデータ化 ②ICTの利活用の推進、マイナンバーカードの利活用の推進 ③Wi-Fi環境や超高速ブロードバンド(上下100Mbps以上)の整備促進	●県がオープンデータとして公開しているデータの数
展開目標4 観光振興と魅力あるまちづくり		
23 選ばれ続ける観光地づくりー海のあるスイスを目指してー 魅力的な観光地づくりが進み、交通ネットワークや富山らしい体験メニューの充実で旅行者の満足度が向上し、国内外の旅行者が繰り返し訪れ滞在していること。	①戦略的な観光地づくり ②広域観光の拠点化 ③富山らしい魅力の創出 ④戦略的なプロモーション	●観光消費額 ●延べ宿泊者数 ●旅行者満足度
24 うるおいのあるまちづくりと中心市街地の賑わいの創出 地域の個性を活かした魅力的なまち・うるおいのあるまちが形成されているとともに、中心市街地に多様な都市機能が集積され、賑わいが創出されていること。	①地域の個性を活かした魅力あるまちづくり ②うるおいのある水辺空間の創出 ③まちなか居住など中心市街地への都市機能の集積 ④地域交通ネットワークの充実と公共交通利用者の支援及び広域的な観点からのまちづくりの推進	●都市公園の面積 ●中心市街地の歩行者通行量
25 国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全 県民総ぐるみによる「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全の取り組みが活発化し、富山湾の多彩な魅力がさらに高く評価され、国内外からの多くの人で賑わっていること。	①富山湾の保全の推進 ②富山湾の魅力のブラッシュアップ ③産業振興への活用 ④富山湾の魅力の戦略的な情報発信	●県内市町村が実施した清掃美化活動の参加人数 ●富山湾岸サイクリングコースのレンタサイクル利用者数

政策及び政策目標	主な施策（柱立て）	県民参考指標
<p>26 「立山黒部」の世界ブランド化と戦略的な国際観光の推進</p> <p>「立山黒部」の自然や歴史・文化といった多種多様な「本物の価値・魅力」を世界中の旅行者に提供し、「立山黒部」が世界ブランドとして広く認識されていること。また、本県の観光の魅力が国際的に認識され、国内外から「選ばれ続ける観光地」として、年間を通じて、海外の様々な国・地域から、多くの観光客が訪れていること。</p>	<p>①「立山黒部」の世界ブランド化に向けたプロジェクトの推進</p> <p>②広域的な観光周遊ルートの開発・形成など戦略的な国際観光の推進</p> <p>③国際会議や大規模コンベンションの誘致</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人宿泊者数 ●コンベンション参加者数 ●立山黒部アルペンルートへの外国人観光客数
<p>27 産業観光をはじめとした多彩なツーリズムの展開</p> <p>ものづくり県の強みや歴史ある伝統工芸の魅力を活かした産業観光をはじめ、映画・ドラマの制作誘致とロケ地めぐり、スポーツ、歴史・芸術文化など旅行者の多様なニーズに応えた多彩なツーリズムが展開されていること。</p>	<p>①産業観光の振興</p> <p>②映画・ドラマ等の制作誘致とロケツーリズムの促進</p> <p>③スポーツツーリズム、美術館・博物館めぐり、教育旅行などの促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●観光消費額 ●延べ宿泊者数 ●産業観光施設数
<p>28 観光人材の育成とおもてなしの心の醸成</p> <p>国内外の旅行者への質の高いサービスの提供や、観光素材の発掘・磨き上げができる人材が充実していること。また、県民の一人ひとりに、旅行者を温かく迎えるおもてなしの心や、ふるさとの魅力を再発見しアピールする気運が醸成されていること。</p>	<p>①地域の観光を担う人づくり</p> <p>②グローバル化に対応した次世代の観光を担う人づくり</p> <p>③おもてなしの心の醸成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●とやま観光未来創造塾の認定ガイド数 ●旅行者満足度
<p>29 豊かな食の磨き上げと発信</p> <p>本県の豊かな海の幸・山の幸や郷土料理のさらなる磨き上げと、県産食材を活用した魅力ある料理店・レストラン等の国内外への情報発信がなされており、多くの観光客が繰り返し訪れていること。</p>	<p>①地域と連携した豊かな食の磨き上げ・発信</p> <p>②食や食文化のブランドイメージの向上・定着</p> <p>③「食」をキーコンテンツとした観光誘客の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●旅行者の食べ物・料理満足度 ●観光消費額
<p>30 富山のブランドカアップに向けた戦略的展開</p> <p>富山ならではの優れた産品や食の魅力が、「とやまブランド」として広く認知され、評価が高まっているとともに、地域のイメージや好感度が向上していること。</p>	<p>①富山を代表するブランドの浸透と価値の向上</p> <p>②ブランド化に向けた新たな産品の育成</p> <p>③「日本橋とやま館」における富山の上質なライフスタイルの積極的・戦略的発信</p> <p>④情報発信による富山の地域イメージの定着・向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県内に自信をもって誇れるものがたくさんあると思う人の割合 ●「富山県推奨とやまブランド」の認定件数 ●アンテナショップへの来店者数

未来とやま

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
展開目標 1 結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくり - 県民希望出生率1.9へ -		
1 出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援の推進 結婚を希望する人が結婚し、子どもを持ちたいと願うすべての人が、安心して妊娠・出産ができる社会が実現していること。	①結婚を希望する男女のサポートの充実及び気運の醸成 ②いのちの尊さを学ぶライフプラン教育の推進 ③周産期保健医療体制の整備 ④母と子の健康づくりへの支援	●合計特殊出生率 ●乳児死亡率
2 保育サービスの拡充など積極的な子育て支援等の展開 家庭や地域において、安心して子どもを生み育てられる環境が整備されるとともに、社会全体で子育てを支える気運の醸成が図られていること。	①多様な保育サービスや放課後児童クラブの拡充 ②子育て情報の提供や相談機能の充実 ③地域住民による子育て支援の促進 ④社会全体での子育て支援の気運醸成	●病児・病後児保育事業実施箇所数 ●放課後児童クラブ数
3 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり 仕事と子育てを両立できる職場環境の整備や県民の意識醸成が図られ、男女共に、積極的に子育てに関わっていること。	①仕事と子育てを両立できる職場環境の整備 ②事業主への意識啓発の推進 ③男性の家事・育児への参画の促進	●次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定・届出済みの県内企業数(うち従業員100人以下の企業数) ●男性の育児休業取得率
4 子育て家庭などの経済的負担の軽減 経済的な環境にかかわらず、子どもを持ち育てたいと思う県民一人ひとりの希望を実現するための取組みが推進されていること。	①子育て家庭のニーズにマッチした支援の推進 ②出産、保健、医療等に要する費用負担の軽減 ③多子世帯等の経済的負担の軽減 ④就学にかかる経費負担の軽減	●子どもを増やすにあたっての課題として、「経済的な負担」を挙げるとする人の割合
5 子どもの健やかな成長支援 子どもたちが、虐待・いじめなどの人権侵害を受けることなく、健やかに成長しているとともに、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、学び・遊び・体験活動等を通じ心身の豊かさ・たくましさを育んでいること。	①子どもの権利と利益の尊重 ②地域で子どもを育む環境づくり ③子どもの健全な育成 ④家庭的養護の推進	●いじめの認知件数とその年度内解消率 ●子どもの地域活動体験率 ●里親委託率
展開目標 2 真の人間力を育む学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上		
6 少人数指導と少人数学級の組合せ等による充実した教育の推進 様々なニーズに対応した教育環境の整備が進められ、魅力ある質の高い教育が行われていること。	①少人数教育の推進 ②新たな教育課題への対応と特徴ある教育環境の整備 ③校種間連携の推進 ④魅力と活力ある学校づくり	●授業が分かると答える生徒の割合 ●幼稚園・保育所・小学校合同研修会参加率
7 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実 小学校入学前から高校卒業後までの、切れ目のない一貫した支援体制の整備により、障害のある子ども一人ひとりの自立と社会参加の実現が図られていること。	①特別な教育的ニーズのある子どもへの「多様な学びの場」の提供 ②障害のある子どもに合った指導法等の検討と適切な合理的配慮の提供 ③教員の指導力向上 ④高等特別支援学校等での就労支援の充実	●「個別の指導計画」の作成率
8 いじめ・不登校対策と人権を大切にすることの育成 いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応のための教育相談体制が充実されているとともに、学校と家庭、地域等が一体となって、いのちを大切にすることと人権を尊重する心を育む取組みが行われていること。	①いじめ・不登校に対する教育相談体制の充実 ②いのちを大切にすることと人権を尊重する心の育成 ③ネットトラブル防止対策の推進 ④人権啓発活動等の推進 ⑤教職員の人権意識の向上	●いじめの認知件数とその年度内解消率 ●人権に係る研修の参加者数
9 子どもの可能性を伸ばす教育の推進 子どもたちが、知識・技能を身につけるとともに、それを基盤としながら、自らの可能性を発揮して、未来を切り拓いていく力を育む教育が行われていること。	①確かな学力の育成 ②社会で生きる実践的な力の育成 ③教員の資質向上 ④私立学校教育の振興	●授業が分かると答える生徒の割合 ●インターンシップ等体験率

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
10 家庭・地域の教育力の向上 子どもたちが、学校、家庭、地域の連携・協力のもと、安全・安心な環境の中で、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、健やかに成長していること。	①社会全体で子どもを育む教育環境づくり ②豊かな心を育む地域の教育力の充実 ③家庭の教育力の向上 ④児童等の安全の確保	●子どもの地域活動体験率 ●家や図書館で1日10分以上読書する児童生徒の割合 ●子どもの教育において、家庭が役割を果たしていると思う人の割合
11 大学教育の振興とコンソーシアム等の活性化 大学等の高等教育機関を中核として、個性豊かで創造的な人材育成の拠点や国内外に発信する学術研究の拠点が形成されているとともに、高等教育機関と連携した地域振興の取組みが幅広く進められていること。	①高等教育機関の教育研究体制の充実支援 ②高等教育機関による地域連携や地方創生の取組みへの支援 ③県と高等教育機関との連携強化 ④高等教育機関の国際交流の促進	●県内高等教育機関における県内企業との共同研究数 ●県内企業等就職率 ●外国人留学生数
12 県立大学における教育研究体制の充実と地域への貢献 県立大学が、人間性豊かな創造力と実践力を兼ね備えた有為な人材を育成しているとともに、優れた教育研究の成果を地域や社会に還元し、科学技術の拠点として、学術文化の向上と社会の発展に寄与していること。	①県立大学の教育研究体制の充実支援 ②最先端の研究や産学官連携の一層の推進 ③県立大学の魅力発信や認知度向上、学生の県内定着の取組みへの支援	●県立大学と県内企業との共同研究数 ●県立大学の県内企業等就職率
13 生涯にわたる多様な学びの推進 すべての世代の県民が、それぞれの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じて、学習の機会や場を選択して学び、その成果を地域で還元し、活躍の場が提供されていること。	①多様な学習活動の支援 ②県民の学習を支える基盤整備 ③キャリアを磨く実践的な学びの推進	●1年間に生涯学習を行ったことがある人の割合 ●県内高等教育機関の社会人入学者数
14 ふるさとを学び楽しむ環境づくり 県民一人ひとりが、ふるさとの自然、歴史・文化、産業等について学び、理解を深めることにより、ふるさとへの誇りと愛着を育んでいること。	①学校におけるふるさと学習の推進 ②家庭、地域におけるふるさと学習の振興 ③文学館などにおけるふるさと文学の振興	●子どもの地域活動体験率 ●県内に自信をもって誇れるものがたくさんあると思う人の割合
展開目標3 文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進		
15 県民が芸術文化と出会い、親しむ環境づくり 県民一人ひとりが幅広く芸術文化活動と出会い、親しむ環境の整備により、優れた文化を鑑賞する機会などの充実が図られるとともに、県民自らが誇りとなる文化を知り、発信されていること。	①身近なところで優れた文化を鑑賞する機会の充実 ②次世代を担う子どもたちの文化に親しむ機会の充実 ③美術館を中心とした県民が芸術活動と出会い、親しむ場の創出	●県立文化ホールの利用率 ●県民が身近な場で親しむことのできるコンサートの実施数
16 県民が芸術文化の創造に参加し、交流する機会の充実 県民一人ひとりが幅広く芸術文化の創造活動に参加するとともに、文化を通じた交流が活発に行われていること。	①文化を通じた子どもたちの交流の促進 ②アートとデザインをつなぎ、双方向の美術体験をする場としての富山県美術館 ③県民が芸術文化の創造に参加し、交流できる場の拡充 ④文化の次世代の担い手の育成	●芸術文化に親しむ機会が充足されていると思う人の割合 ●地域文化に関係するボランティア活動者数
17 質の高い文化の創造と世界への発信 世界に誇れる質の高い芸術文化の創造や発信が行われ、世界中から芸術文化人が集う芸術文化の拠点の形成がされていること。	①国際的な視野を持つ、次世代を担う人材育成の推進 ②世界に誇れる質の高い文化の創造や世界各地とダイレクトにつながる国際的な文化交流の推進 ③本県文化の魅力を国内外に発信	●文化に関する国際交流事業数
18 スポーツに親しむ環境づくりの推進 県民の誰もが、それぞれの興味、関心、適性等に応じて、スポーツを「する、みる、支える」活動に参画し、主体的にスポーツを楽しんでいること。	①県民がスポーツに親しむ環境づくり ②子どものスポーツ機会の充実による運動習慣の定着と体力の向上 ③スポーツを支える人材の育成と活用 ④プロスポーツや企業と連携した地域の活性化	●成人のスポーツ実施率 ●児童の体力・運動能力の平均値 ●スポーツ指導者数

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
19 全国や世界の檜舞台で活躍する選手の育成 ジュニア期からの発掘・育成・強化が進み、数多くの本県選手が全国や世界の檜舞台で活躍していること。	①全国の檜舞台で活躍できる選手の育成 ②世界レベルのトップアスリートの育成 ③強化拠点の整備の推進と有効活用	●国民体育大会等の全国大会における入賞等の件数 ●オリンピック競技大会の出場者数
20 多様なボランティア・NPO活動の推進 ボランティアやNPOが幅広い人々の参加のもと、地域づくりや公共サービスの新たな担い手として、様々な分野において活発に活動し、活躍していること。	①幅広い県民のボランティア活動の参加促進 ②NPOの活動基盤の安定・強化 ③多様な主体が公共サービスを担うための協働事業の推進	●ボランティア活動者数 ●NPO法人認証数
21 若者の自立促進と活躍の場の拡大 すべての若者が社会的・職業的に自立し、企業や社会の一員として県内でいきいきと活躍していること。	①若者の自立の総合的な支援 ②職業意識の早期形成を目指したキャリア教育 ③県内企業への就職の促進	●若者(15～34歳)の就業率 ●地域活動に参加している若者の割合
22 男女共同参画社会づくり 男女が共に、個性と能力を十分に発揮する機会が確保されるとともに、経済・社会の活性化に向けてあらゆる分野で女性が活躍していること。	①性別による固定的役割分担意識の解消 ②政策・方針決定過程への女性の参画の促進 ③女性が能力を発揮し、あらゆる分野で活躍できる環境づくり	●審議会等における女性委員の割合 ●男女共同参画チーフ・オフィサー設置事業所数 ●男女の地位の平等感
23 グローバル社会における地域づくり・人づくり 外国人にとっても日本人にとっても暮らしやすい、多文化が共生する地域づくりが進んでいるとともに、環日本海地域やアジアをはじめとする各国地域との幅広い交流・協力のもと、グローバルに活躍する人材が集い、育っていること。	①多文化共生の地域づくり ②グローバルに活躍する人材の積極的な受入れ・育成と活用 ③多様な国際交流・協力活動への支援	●日本語ボランティア養成者数 ●外国人留学生数 ●青年海外協力隊及びシニア海外ボランティアの派遣者数
展開目標 4 ふるさとの魅力を活かした地域づくり		
24 「くらしたい国、富山」の発信による移住の促進 富山の暮らしの魅力発信や首都圏をはじめとした大都市圏との交流人口の拡大、地域での受入れ体制の強化等により、本県への移住者が増加していること。	①「くらしたい国、富山」のイメージの発信強化・定着 ②都市との交流人口の拡大 ③富山県の恵まれた就労環境の魅力のPR・暮らしと仕事の一元的な相談体制の充実 ④本県出身者への効果的な情報発信によるUターンの促進 ⑤地域における移住者受入れ体制の強化	●富山県での移住に関する相談件数 ●県・市町村の相談窓口を通じた移住者数
25 自然や歴史・文化など地域の魅力のブラッシュアップと世界文化遺産登録の推進 県内各地域において育まれてきた自然、歴史や伝統文化などの魅力を発掘、再発見するとともに、さらに磨き上げ、次の世代へ継承する活動が活発に行われていること。	①地域の魅力の発掘・再発見とその情報発信の促進 ②地域の魅力を活かしたまちづくり・賑わいづくり ③伝統文化・伝統芸能の保存・継承やその魅力発信と観光資源化 ④世界文化遺産登録や世界ジオパーク認定に向けた活動の促進	●地域の魅力づくりに取り組むNPO法人数 ●地域文化に関係するボランティア活動者数
26 地域の個性を活かした景観づくり 豊かで美しい自然景観や田園景観が守り育てられ、良好な都市景観の形成が行われるとともに、地域の歴史や文化等の個性を活かした景観づくりが進められていること。	①歴史・文化など地域の個性を活かした景観づくり ②美しい沿道景観づくり ③県民参加の景観づくり活動への支援	●景観づくり住民協定の締結件数 ●良好な景観形成や防災機能の向上に必要な道路の無電柱化整備延長
27 豊かで美しい農山漁村の持続的な発展と都市との交流 かけがえのない自然、新鮮で安全な食、伝統文化、自然エネルギー等の地域資源の活用や、都市住民との交流などにより、個性豊かで美しい農山漁村が形成されていること。	①快適で豊かな農村環境の整備 ②中山間地域の活性化 ③都市との交流拡大、移住促進	●農林漁業等体験者数 ●農村環境保全活動参加者数
28 水と緑の森づくり・花と緑の地域づくり 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりとそれを支える人づくりの推進が図られているとともに、四季折々の花と緑が満ちあふれた快適な生活環境が形成されていること。	①水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進 ②とやまの森を支える人づくりの推進 ③県民緑化運動の推進と花と緑のあふれる地域づくり	●里山林の整備面積 ●優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の植栽面積 ●県民参加による森づくりの年間参加延べ人数

安心とやま

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
展開目標1 いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一		
1 医師の養成・確保 地域医療を担う医師が確保され、すべての県民が質の高い患者本位の必要な医療を受けることができていること。	①地域医療を志す医師の養成・確保 ②初期臨床研修医や専門医の確保と育成 ③産科や小児科、麻酔科、救急部門、総合診療などの人材確保 ④医師の勤務環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ● 医師数 ● 小児科医師数 ● 産婦人科・産科医師数
2 看護師・保健師・助産師の養成・確保 医療の高度化や専門化、在宅医療の進展などに対応できる看護師・保健師・助産師が確保され、すべての県民が質の高い患者本位の必要な医療を受けることができていること。	①県民の健康をライフステージに応じて支える看護師・保健師・助産師の確保 ②看護師・保健師・助産師の資質向上 ③職場定着・再就業支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 看護職員数 ● 認定看護師数
3 最先端のがん医療など総合的ながん対策の推進 県内における国内最高水準のがん医療の提供や、がんの早期発見体制の強化、患者支援体制の充実などの取組みにより、がんによる死亡の減少やがんになっても安心して暮らせる社会が構築されていること。	①予防の強化と早期発見の推進 ②質の高い医療の確保 ③患者支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● がん死亡率 ● 市町村のがん検診受診率
4 質の高い救急医療・リハビリ医療・在宅医療等の提供体制の充実 高度急性期、急性期、回復期、慢性期、在宅医療に至るまでの一連のサービスを切れ目なく提供する体制が構築され、すべての県民が必要なときに安心して質の高い患者本位の必要な医療を受けることができていること。	①医療連携体制の構築 ②高度救急医療体制、高度で専門的なリハビリテーション医療提供体制の整備 ③在宅医療提供体制の整備 ④医薬品、輸血用血液の安定供給等の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 訪問看護ステーション設置数 ● 救急搬送者の軽症者割合
5 健康寿命日本一を目指す総合対策の推進 望ましい生活習慣の実践や適切な疾病対策などにより、県民一人ひとりが心身共に健康な生活を送り、健康寿命日本一を実現していること。	①健康寿命日本一に向けた気運の醸成 ②生活習慣の改善 ③糖尿病などの生活習慣病の早期発見・早期治療 ④感染症など各種疾病対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康寿命 ● 生活習慣の改善 ● 「健康経営」に取り組む企業数
6 人の痛みに寄り添い、支える場づくり こころの健康に関する相談体制の充実や自殺防止総合対策、DV対策、犯罪被害者等支援の充実により、地域で人の痛みに寄り添い、支える場がづくられていること。	①こころの健康づくりの推進 ②配偶者等からの暴力(DV)のない社会づくり ③犯罪被害者等の支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 自殺死亡率 ● 配偶者等からの暴力の相談窓口の認知度
7 食の安全の確保、食育の推進 安全な食品が供給され、誰もが食品の安全性に関する情報を適時的確に入手することができるとともに、県民自らが「食」に関する知識と理解を深め、地場産食材を積極的に活用しながら、健全な食生活を実践していること。	①食品の安全性に関する情報の受発信 ②食品の安全性の確保と適正な表示の推進 ③県民ぐるみの地産地消の推進 ④富山の食に着目した食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童生徒の朝食欠食割合 ● 栄養バランスの改善度合 ● 食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合
展開目標2 住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進		
8 地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の形成 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活できる地域包括ケアシステムが構築されるとともに、地域住民誰もが、役割を持ち、地域ぐるみで支え合いながら、自分らしく活躍できる地域共生社会が形成されていること。	①地域包括ケアシステムの深化 ②県民の福祉意識の高揚や地域の福祉活動を担う人材の育成 ③地域ぐるみで支え合う地域共生社会の推進 ④生活環境のバリアフリーの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● ケアネット活動の取組み地区数 ● 富山型デイサービス施設設置数

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
9 保健・医療・福祉の切れ目のない支援 県民誰もが、保健・医療・福祉の切れ目のない支援や利用者の立場に立った質の高い介護サービス等が受けられること。	①在宅医療・介護連携の推進 ②相談支援体制の充実やこれを支える医療・福祉人材の養成・確保 ③利用者の立場に立った質の高い福祉サービスの提供や利用者保護の充実	●退院調整実施率 ●がんピアサポーター数 ●日常生活自立支援事業契約件数
10 介護・福祉人材の確保のための環境整備 地域の介護・福祉サービスを担う人材が養成・確保されるとともに、処遇・職場環境の整備により、職場への定着が図られていること。	①若者等への介護・福祉の魅力のPRや多様な人材の参入促進 ②介護・福祉サービスを担う人材の教育・養成の推進 ③就業支援など人材確保の推進 ④処遇・職場環境の改善等による介護職場の定着支援 ⑤保育士等の人材確保と就業継続の支援	●介護職員数 ●保育所等に勤務する保育士数
11 高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実 介護予防や介護サービス基盤の整備、認知症施策の充実により、一人ひとりの自立と尊厳を支えるケアが持続的に提供され、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられていること。	①介護予防と生活支援サービスの充実 ②在宅と施設のバランスのとれた介護サービスの充実 ③認知症施策の推進 ④権利擁護の推進と相談支援体制の整備	●小規模多機能型居宅介護事業所数 ●特別養護老人ホームの待機者数 ●認知症サポーター養成講座修了者数
12 障害者に対する差別の解消と障害等の特性をふまえた支援 障害の有無にかかわらず、すべての人が相互に人格と個性を尊重しながら支え合う社会が実現していること。	①障害に対する理解と権利擁護の推進 ②発達障害など多様な障害に対する対応 ③障害者の雇用・就労の促進	●障害のある人に対する差別があると思う人 ●障害者法定雇用率達成企業割合
13 障害者が地域で安心して暮らせる体制の整備 障害者一人ひとりが住み慣れた地域で自立した日常生活や社会生活を営んでいること。	①地域での自立と社会参加の促進 ②身近な地域での相談支援体制・サービス提供基盤の充実 ③重症心身障害児者等が必要な医療的ケアが受けられる体制の強化	●共同生活援助(グループホーム)利用者数 ●登録手話通訳者数 ●重症心身障害児支援事業所数
展開目標3 環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり		
14 循環型社会・低炭素社会づくりの推進 循環型社会・低炭素社会づくりについて県民・事業者の理解が深まり、エコライフの実践・定着が進むとともに、環境に配慮した事業活動や環境保全活動が広く実施されていること。	①省エネルギーの推進 ②環境にやさしいエネルギーの導入・利活用の推進 ③環境教育の推進、環境保全活動の拡大	●世帯当たりのエネルギー消費量の削減率 ●事務所・ビル等の延床面積当たりのエネルギー消費量の削減率 ●小水力発電所の整備箇所数
15 「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた「とやまモデル」の確立 県民・事業者・行政等の連携協力のもと、県内はもとより環日本海・アジア地域においても資源効率性・3Rの取組みが進み、循環型社会づくりに資する先進的な「とやまモデル」が確立されていること。	①資源効率性・3R等の推進 ②食品ロス・食品廃棄物対策の推進 ③環日本海・アジア地域における資源効率性・3Rの推進への貢献	●一般廃棄物再生利用率 ●産業廃棄物減量化・再生利用率 ●県民1人1日当たりの食品ロス発生量
16 豊かな自然環境の保全 自然を大切に思う心が生まれ、自然に対する理解が深まるとともに、生物多様性の確保や、人と自然との共生の取組みが進み、豊かで美しい自然環境が保全されていること。	①自然保護思想の普及啓発 ②自然環境の保全に配慮した適正な利用の促進 ③自然環境保全活動の推進 ④生物多様性の確保 ⑤野生鳥獣の適正な保護と管理の強化	●ナチュラリストとジュニアナチュラリストの認定者数 ●ライチョウ生息数(立山地域)
17 安全な生活環境の確保と環日本海地域の環境保全 県民一人ひとりが高い環境保全意識を持ち行動することで、本県が誇るきれいでさわやかな大気、豊かで清らかな水など安全で健康的な生活環境が確保されるとともに、環日本海地域において国連機関や自治体等が連携した環境保全の取組みが着実に進められていること。	①監視体制や発生源対策の強化など安全で健康的な生活環境の確保 ②環境学習の充実と地域での環境保全活動の活性化 ③イタイイタイ病の教訓等の後世への継承と国内外への情報発信 ④国連機関や北東アジア地域の自治体等と連携した国際環境協力の推進	●大気及び水質に係る環境基準の達成率 ●汚水処理人口普及率

政策及び政策目標	主な施策(柱立て)	県民参考指標
18 清らかな水資源の保全と活用 空から山、平野、川等を経て富山湾に至る水の循環と県民の諸活動との調和が図られ、水資源が有効に活用されるとともに、地域に根ざした水文化が継承されていること。	①水源の保全と涵養 ②小水力発電など水資源の有効利用と多面的活用 ③水環境の保全 ④水を活かした文化・産業の発展	●地下水揚水量の適正確保率 ●小水力発電所の整備箇所数 ●水文化に関する活動に取り組んでいる団体数
19 再生可能エネルギーの導入、新たなエネルギーの利用に向けた開発の促進 豊かな県民生活や経済の持続的な成長を実現するため、本県の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進などエネルギーの多様化・効率化の推進や、水素など新たなエネルギーの利活用の取組みにより、エネルギー需給の安定が図られていること。	①再生可能エネルギーの導入促進によるエネルギーの多様化や効率化の推進 ②水素やメタンハイドレートなど新たなエネルギーの利活用に向けた取組み ③再生可能エネルギーの導入を通じた地域づくりやグリーンイノベーションの加速化	●小水力発電所の整備箇所数 ●地熱発電所の整備箇所数
展開目標 4 災害に強く、「日本一安全・安心な県」づくり		
20 消防力や地域防災力等の強化による防災・危機管理体制の充実 県民一人ひとりが、高い防災意識を持ち、地域での防災力が向上しているとともに、火災や自然災害はもとより、大規模テロや感染症等の新たな危機が万一発生した場合の備えが整えられていること。	①消防力・地域防災力の強化 ②消防体制の充実 ③危機管理体制の充実	●自主防災組織の組織率 ●出火率 ●民間事業者等に対するテロ対処研修の開催回数
21 防災・減災、災害に強い県土づくり 水害や土砂災害などから県民の生命や財産を守るための施設等が整備され、社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される、災害に強い県土が形成されていること。	①治山・治水・土砂災害対策の推進 ②市街地等の浸水被害を軽減する総合的な浸水対策の推進 ③津波・高波・海岸侵食対策の推進 ④公共施設の計画的・効率的な維持管理の推進	●河川整備延長 ●土砂災害危険箇所の整備箇所数
22 地震・津波対策、火山対策、原子力災害対策の充実 地震や津波、火山、原子力の災害発生時において、県民の生命、身体及び財産が守られているとともに、速やかで的確な応急対策や復旧・復興対策が行われる体制が整備されていること。	①地震・津波対策の充実 ②火山対策の充実 ③原子力災害対策の充実	●住宅の耐震化率 ●業務継続計画(BCP)を策定している市町村
23 雪に強いまちづくり 降積雪時においても、県民生活に支障がなく、産業経済活動が円滑に進められるとともに、豊かな雪の文化が継承・創造されていること。	①雪害のないまちづくり ②雪害防止対策の推進 ③雪の文化の継承と創造	●冬期走行しやすさ割合 ●地域ぐるみ除排雪を推進している地区数
24 犯罪の抑止と交通安全対策の推進 犯罪や交通事故の発生しにくい環境づくりが進み、県民が安全で安心して暮らすことのできる社会が実現していること。	①安全なまちづくりの推進 ②交通安全対策の推進 ③警察機能の充実	●犯罪発生率 ●交通事故の発生件数・死者数
25 地域公共交通の維持活性化と新たな展開 県民の生活を支える身近な公共交通サービスが将来にわたって安定的に確保され、高齢者、障害者など誰もが安全で快適に移動できていること。	①総合的な地域公共交通体系の構築の推進 ②地域公共交通ネットワークの維持活性化 ③地域のニーズに対応した公共交通サービスへの支援	●鉄軌道・バスの利用率 ●地域交通計画を策定している市町村
26 安全・安心で豊かな住環境づくり 耐震性やバリアフリー性能等を備えた地球環境にもやさしい住まいで、それぞれのライフステージに応じて豊かな住生活が営まれていること。	①住宅の耐震化、バリアフリー化、省エネルギー化等の促進 ②地域の特性に応じた良質で快適な住環境の整備 ③住宅市場の環境整備と住宅セーフティネットの充実	●住宅の耐震化率 ●高齢者が居住する住宅のバリアフリー化率
27 消費生活の安全の確保 県民誰もが、消費者トラブルに巻き込まれず、また、医薬品の安全性などに不安を感じることなく、安心して生活を送っていること。	①安全・安心な消費生活の実現 ②医薬品や危険物等の安全性の確保 ③動物愛護思想の普及啓発や適正飼育の推進 ④衛生的な生活環境の確保	●消費生活相談解決率 ●消費生活に関する講座を受講した高校生の割合

3 各政策の読み方

- 「第1編総論」で描いた「富山県の目指すべき将来像」を実現するために、100の「政策」とその「目標」を設定します。
- この100の各政策ごとに、各々の「政策目標」を達成するための「主な施策」、「県民等に期待する主な役割」等を記載しています。

政策目標

- 県民の視点から見た「10年後の県民生活の目指すべき姿」を目標として設定しています。

現状と課題

- 各「政策目標」の達成にあたって踏まえるべき現状や、解決すべき課題を記載しています。

取組みの基本方向

- 「政策目標」達成のための取組みの基本方向を示しています。

主な施策

- 「政策目標」達成に向けて、「県」が取り組む重点的な施策・事業を記載しています。
- 県の各部局横断的に記載しています。

1

展開目標1 グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保

第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成

政策目標 政策の目指すべき成果

第4次産業革命による技術の進展に対応し、富山県の強みである素材分野の技術や産業集積を活かしてイノベーションが起こり、県内企業が生産性の向上や新たなビジネスモデルの創出、成長産業への参入に挑戦していること。

現状と課題

- 本県の産業構造は、全国と比べて生産額、就業人口とも第2次産業の割合が高く、医薬品などの化学、アルミなどの金属、機械、電子部品を中心に日本海側屈指の工業集積を形成しています。
- 現在、欧米を中心に、世界ではIoT、ビッグデータ、AI（人工知能）、ロボットなど第4次産業革命による技術革新が急速に進んでいることを踏まえ、本県においても、この大きな時代潮流に乗り遅れることなく、これまで培ってきた高い技術力を基礎に、意欲ある企業のイノベーションを促進することが重要です。

取組みの基本方向

- IoTやAIなどの第4次産業革命による技術を活用し、人手不足克服のための労働生産性の向上と新たな付加価値の創出を促進するとともに、IoT・AI・ロボット等の新技術の導入促進を図ります。
- 本県の高いものづくり技術や産業集積を活かして、高機能素材、デジタルものづくりなどの分野横断的な技術基盤を強化するとともに、先端ものづくり、環境・エネルギー等の分野において、新たな成長産業を育成します。

主な施策

1

IoT、AI、ロボットの導入など新たなものづくり基盤の強化

- IoTの取組みに意欲ある県内企業等が参加するコンソーシアムなど、現場の課題解決のためのIoT等新技術の導入・活用について考える場の創出
- 県内企業のIoTを用いた自社内及び工場内・企業間のネットワーク化やAI、ロボットの導入による生産性向上を図るための設備投資に対する支援

2

先端ものづくり産業の育成（航空機産業、ロボット産業など）

- 航空機産業への参入に必要な国際認証の取得に対する支援など、県内企業グループによる共同受注の促進
- ロボット分野で技術開発を促進するためのフォーラムの開催、先端技術の情報提供や先導的研究の実施などによるロボット産業への参入の促進
- ものづくり研究開発センターの最先端設備や国等の競争的研究開発資金を活用した産学官連携による新たな大型共同研究プロジェクトの推進

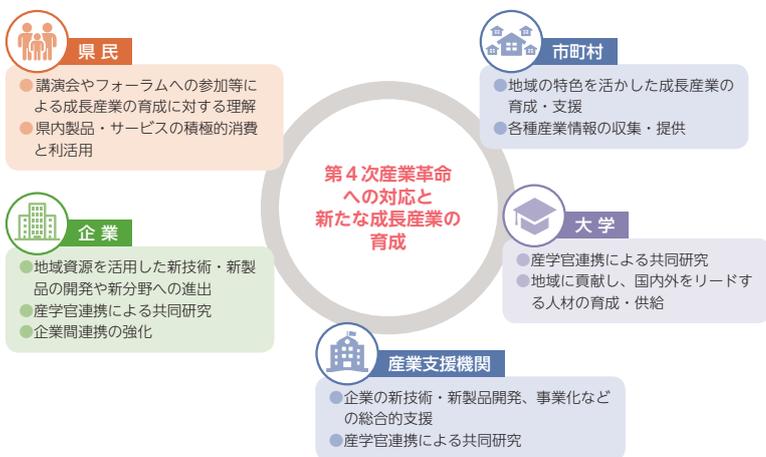
108

第2編 基本計画

県民等に期待する主な役割

- 「政策目標」達成に向けて、「県以外の各主体」に期待する役割を示しています。
- 「県」の取り組む「主な施策」と合わせて、「政策目標」の達成を目指します。

県民等に期待する主な役割



活力とやま

1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成

県民参考指標 (政策目標を具体的にイメージするための参考となる指標)

指標名及び
指標の説明 **機械・金属の製造品出荷額**
工業統計の製造品出荷額のうち機械・金属の出荷額の合計

概ね5年前 2010 (H22)	現 況 2015 (H27)	2021年度、2026年度の姿		(目標設定の考え方) 先端ものづくり産業の育成・支援の充実により、年2.0%程度の増加を目指す。
		2021年度	2026年度	
1兆3,437億円	1兆5,120億円	1兆7,000億円	1兆8,800億円	

県民参考指標

- 「政策目標」を具体的にイメージするための参考となる指標 (成果指標：県民生活にどのような成果がもたらされたのかを示す指標) を記載しています。
- 「政策目標」の達成状況の検証にあたっては、これらの指標や定性的な実績をもとに、総合的に検証します。

IoT分野



富山県IoT推進コンソーシアム設立大会



ワークショップによるIoT導入検討

イメージ写真等

- 施策の展開を具体的に表すイメージ写真やイラスト等を掲載しています。